Java 7 Update 55 リリースに伴う POWER EGG2.0 の動作に関する留意事項

第1版 2014 年 04 月 ディサークル株式会社

改版履歴

版数	改版年月日	備考
1.0	2014/04/17	初版

2014 年 4 月 16 日 (米国時間 2014 年 4 月 15 日)に Java 7 の新しい Update である Java 7 Update 55 がリリ ースされました。

Java 7 Update 55 へのバージョンアップならびに Java 7 Update 55 利用時における POWER EGG2.0 の動作に ついて詳細を下記にご説明いたします。

1. POWER EGG2.0 で Java を利用する際の諸条件

POWER EGG2.0 を利用するために Java をクライアント端末ヘインストールする際の注意事項についてご説明 します。(Java 7 Update 55 に限らず、Java 全般についてのご説明です)

- 異なるバージョンの Java を同時にインストールしないでください Java 6 と Java 7 など、異なるバージョンの Java を同時にインストールすると正常に動作しない場 合があります。Java 6 がインストールされている環境に Java 7 をインストールする場合は、先に Java 6 をアンインストールしてください。
- 32bit 版の Java を利用してください
 POWER EGG2.0 では 32bit 版のブラウザのみサポートしております(クライアント OS は 64bit 版でも 利用可能)。そのため、クライアント端末にインストールする Java も 32bit 版である必要があります。
 64bit 版の Java は利用しないでください。

2. Java 7 Update 55 へのアップデートに関する留意事項

Java 7 Update 51 など旧バージョンから Java 7 Update 55 へ更新する場合、以下のようなメッセージが表示される場合があります。

それぞれメッセージに応じて以下の通り対応してください。

(1) Java セキュリティ・プロンプトの復元

Javaセットアップ - セキュリティ・プロンプトの復元	
👙 Java	ORACLE
Javaセキュリティ・プロンプトの復元	
「再度表示しない」オプションを選択すると、一部のJavaセキュリティ・プロンプトが す。30日ごとにこれらのプロンプトを復元することで、個人情報に対するセキュリテ	表示されなくなりま でを向上できます。
言羊細」」青報	
▼ Javaセキュリティ・ブロンプトの復元	
	<u>()</u> (太へ) ()

31 日以上非表示であったプロンプトに対してセキュリティ・プロンプトを復元するオプションです。 Java を使用するページを表示した時に、セキュリティを目的として意図した動作かをユーザに確認させる 通知が出てきます。その際に今後も同じことを毎回確認するのを避けるための選択があります。 「Java セキュリティ・プロンプトの復元」はこの非表示とした選択などをクリアする機能です。 チェックを入れると一度非表示とした設定がクリアされ、再度確認のメッセージが表示される場合がありま す。セキュリティ・プロンプトを更新のタイミングで復元したくない場合はチェックを外してください。

※「セキュリティ・プロンプトの復元」は、Java コントロールパネルの[セキュリティ]タブからも実行すること ができます(Java 7 Update 51 以降)

(2) McAfee Security Scan Plus のインストール確認



「McAfee Security Scan Plus」を同時にインストールするかどうかの確認画面です。

セキュリティソフトインストールの可否については、システム管理者様へご確認ください。

3. Java 7 Update 55 を利用する際の留意事項

Java 7 Update 55 がインストールされた端末で POWER EGG2.0 を利用した場合、以下のようなダイアログが 表示される場合があります。ここでは、その対応について機能別にご説明します。 なお、POWER EGG2.0 において Java が関連するのは以下機能となります。

- ファイル添付アプレット
- PC リマインダー
- 組織図アプレット(管理者機能)

(1) ファイル添付アプレット利用時(Windows 8/Windows 7)

ファイル添付アプレットを使用すると設定している場合、各種機能でファイル添付用の画面を起動しようとした際に以下のようなメッセージが表示される場合があります。(以下は Windows7 の画面イメージ)

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫

× このアプリケーションを実行しますか。			
(jij	名前: 発行者: 場所:	FileUploader D-CIRCLE	
このアプリケーションは、コンピュータおよび個人情報を危険にさらす可能性がある無制限のアクセスで実 行されます。上記の場所と発行者を信頼する場合にのみ、このアプリケーションを実行してください。			
✓ 上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない(D)			
	M	東行(B 取消	

"上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない"をチェックして[実行]をク リックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。 [取消]をクリックすると、正常に動作しません。

≪セキュリティ警告ダイアログ≫



≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫で[実行]クリック後に表示されます。

"このアプリケーションおよび Web サイトでは次回から表示しない"をチェックして[許可する]をクリックして

ください。

[許可しない]をクリックすると、正常に動作しません。

なお、このセキュリティ警告画面は、POWER EGGの画面ごと(例えば、スケジュール登録や社内メール送 信画面など)で都度表示されます。"このアプリケーション及び Web サイトでは次回から表示しない"にチェ ックし許可することで以降その画面ではセキュリティ警告は表示されなくなります。

※Java のセキュリティ設定にある例外サイトに POWER EGG の URL を登録済でもセキュリティ警告は表示されます。

(2)ファイル添付アプレット利用時(Windows XP)

ファイル添付アプレットを使用すると設定している場合、各種機能でファイル添付用の画面を起動しようとした際に以下のようなメッセージが表示される場合があります。

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫

× このアプリケーションを実行しますか。			
(jil)	名前: 発行者: 場所:	FileUploader D-CIRCLE	
このアプリケーションは、コンピュータおよび個人情報を危険にさらす可能性がある無制限のアクセスで実 行されます。上記の場所と発行者を信頼する場合にのみ、このアプリケーションを実行してください。			
☑ 上記の発行者と	場所からのア	フリケーションについては、次回から表示しない(D)	
	(<u>M</u>)	実行(B 取消	

"上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない"をチェックして[実行]をク リックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。 [取消]をクリックすると、正常に動作しません。

≪セキュリティ警告ダイアログ≫

セキュリラ	7 響告
♪	このWebサイトは、上に示されているJavaアプリケーションのアクセスと制御を要求しています。信頼できるWebサイトで、この サイトでの実行がそのアプリケーションの目的であるとわかっている場合にのみ、アクセスを許可してください。 このWebサイトから)次のアプリケーションへのアクセスを許可しますか。

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫で[実行]クリック後に表示されます。

[はい]をクリックしてください。

[いいえ]をクリックすると、正常に動作しません。

なお、このセキュリティ警告画面は、**ブラウザを起動するたびに都度表示されます。**"次回から表示しない"というオプションがないため、ブラウザを起動しなおすごとに毎回[はい]をクリックしていただく必要があります。

この警告を非表示とする回避方法はございませんので、旧バージョンの Java をご利用いただくか、ファイ

ル添付アプレットを使用しないよう設定を行うことで対応をお願い致します。

※Java のセキュリティ設定にある例外サイトに POWER EGG の URL を登録済でもセキュリティ警告は表示されます。

(3) PC リマインダー利用時

PC リマインダーインストールや起動時に以下のようなメッセージが表示される場合があります。

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫

このアプリケーシ	ョンを実行	テしますか。		
S	名前: 発行者: 場所:	POWER EGG Reminder D-CIRCLE		
このアプリケーションは、コンピュータおよび個人情報を危険にさらす可能性がある無制限のアクセスで実 行されます。上記の場所と発行者を信頼する場合にのみ、このアプリケーションを実行してください。				
✓ 正記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない(D)				
新聞情報(M)	実行(E) 取消		

"上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない"をチェックして[実行]をク リックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。 [取消]をクリックすると、正常に動作しません。

(4) 組織図アプレット利用時

組織図のメンテナンスを行う画面を起動した際に以下のようなメッセージが表示される場合があります。

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫

このアプリケ	ーションを実行	行しますか。 ×	
	名前:	ORGApplet	
e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	発行者:	D-CIRCLE	
	場所:	Mg TB Politikus	
このアプリケーションは、コンピュータねよび個人情報な危険にさらす可能性がある無制限のアクセスで実 行されます。上記の場所と発行者を信頼する場合にのみ、このアプリケーションを実行してください。			
✓ 上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない(D)			
	青幸服(<u>M</u>)	実行(B) 取消	

"上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない"をチェックして[実行]をク リックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。 [取消]をクリックすると、正常に動作しません。

4. Java 7 Update 55 で正常に動作しない場合の対応方法

3でご説明したダイアログでクリックするボタンを間違えた場合など、Java 7 Update 55 で正常に動作しない可能性があります。その場合は、以下を参考に操作を行ってください。

ファイル添付アプレットのアプリケーション・エラー

≪エラー画面例≫

アップロ	-μ [*]	×		
0 1 ⊥ ∃	ラー。クリックして詳細を確認してください			
(アプリケーション・エラー		×	
	SecurityException			
	attempted to open sandboxed jar ′pe4j/upload/Uploader.jar as Trusted-Only			
		詳細(<u>D)</u> 無視(<u>1</u>)	<u> リロード(R)</u>	

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫で[取消]をクリックした場合などに上記のエラーが発生する可能性があります。

このような場合は一旦ブラウザをすべて閉じて再度起動しなおしてください。

組織図アプレットのアプリケーション・エラー

≪エラー画面例≫

6 1 тэ	ー。クリックして詳細を確認してください	
	アプリケーション・エラー	×
	アプリケーションがブロックされました。詳細を表示するにはクリッ クしてください	
	ユーザーは、このコードへの権限付与を拒否しました	
	■詳細(<u>D</u>) 無視(D) リロー	-ド(<u>B</u>)

≪アプリケーション実行確認のダイアログ≫で[取消]をクリックすると上記のエラーが発生する場合があり ます。このような場合は一旦ブラウザをすべて閉じて再度起動しなおしてください。

その他正常に動作しない場合

上記の操作でも改善しない場合、また、Java を利用する各種機能でエラー等が発生し正常に動作しない場合は、以下の操作を行い現象が改善しないかご確認ください。

① Java のキャッシュクリア、ブラウザのキャッシュクリアを行う

ー時ファイルの削除方法については、お客様向けホームページの下記を参考にしてください。 http://www.poweregg.net/situmon_settei_main.htm

② ブラウザの設定をリセットする

 <Internet Explorer の場合>
[ツール] → [インターネットオプション]の「詳細設定」タブ → [リセット] から設定をリセット
※リセット後には、POWER EGG のクライアント初期設定を再度行ってください(設定についてはユー
ザーズマニュアル基本編 を参照)

上記の操作でも正常に動作しない場合は、販売パートナーもしくはサポートパートナーのご担当様までお問合 せください。

以上